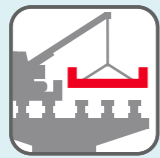




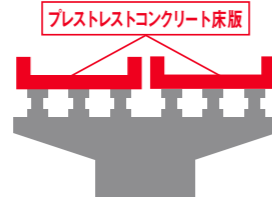
NEXCO西日本が管理する高速道路の約5割が開通から30年を超え、老朽化が進んでいます。

そのため当社では、道路ネットワーク機能を長期にわたって健全に保つため、橋梁やトンネルなどの構造物をリニューアルする、“高速道路リニューアルプロジェクト”を進めています。

大規模更新



橋梁
(床版取替)



プレストレストコンクリートは、あらかじめコンクリートに圧縮応力を作用させることによって、ひびわれを生じさせない構造としたり、ごくわずかのひびわれ幅に制御することが可能。

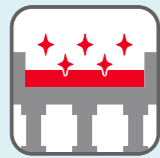


紹介動画

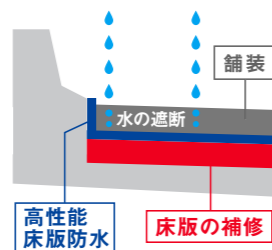


中国自動車道 浦石橋

大規模修繕



橋梁
(床版修繕)



高性能床版防水 床版の補修

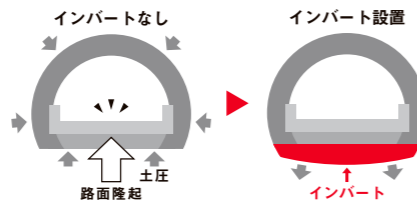


沖縄自動車道 福地川橋

大規模修繕



トンネル
(インバート設置)



インバートと呼ばれるコンクリートを設置し、トンネルをリング状の強い構造に改良。



紹介動画



高知自動車道 明神トンネル

大規模修繕



のり面
(グラウンドアンカー)



損傷しているアンカー

アンカーの追加

紹介動画



■異常気象による短時間異常降雨等への対応(のり面)

高速道路リニューアルプロジェクトでは、P13で紹介した工事のほかに、のり面における排水機能の強化を進めています。

過年度の降雨災害の発生事例を分析すると、排水構造物が直接関与した崩壊が約半数を占め、さらに、排水構造物が直接関与した崩壊のうち約半数が縦溝や集水ますなどの合流部で発生しているため、のり面にある排水構造物の大規模修繕に取り組んでいます。



修繕前の縦溝



修繕後の集水ますと縦溝

TOPICS 中国自動車道リニューアルプロジェクト(吹田JCT~神戸JCT)

大阪万博が開催された1970年より順次開通した中国自動車道 吹田JCT~神戸JCT間は、開通から約50年が経過し、橋梁等の構造物の損傷が進行しています。このため、抜本的な対策として2020年度より、主に橋梁の桁や床版を取り替えるリニューアル工事を実施しています。

紹介漫画



紹介動画



2020年度実施概要



①工事前



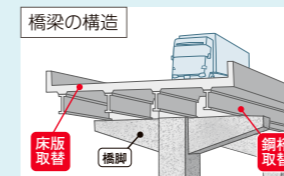
鋼桁取替



②床版撤去



③鋼桁撤去



橋梁の構造



床版取替



橋脚



鋼桁取替



④床版・鋼桁架設

⑥工事完了

⑤舗装施工

■2021年度以降の中国自動車道リニューアル工事の交通規制計画

区間	2021年度(R3年度)				2022年度(R4年度)				2023年度(R5年度)				2024年度(R6年度)				
	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	
① 吹田JCT ~中国池田IC	<p>終日通行止め(上下線) 約1.5ヵ月×6回</p> <p>※交通混雑期(ゴールデンウィーク、お盆、年末年始)は実施しない</p>																
② 中国池田IC ~宝塚IC	<p>終日車線規制[6→4車線運用] 通年</p> <p>※交通混雑期は6車線運用</p>																
③ 宝塚IC ~神戸JCT	GW	お盆	年末年始														交通規制・工事計画 検討中

工事期間中は、お客さまや地域住民の皆さまへの影響を最小限に抑えるための施策を実施していきます。